

送迎用公用車を購入しました

木曾町からの補助金をいただき、このたび送迎用公用車の新車を購入し、8/10に業者より納車されました。

これまで2台、木曾町からの助成で購入してきましたが、今回で3台目になります。

助手席は、高齢者が乗り降りしやすい回転式のシートになっており、足元も広めに確保できています。また、後部のドアは介護がしやすいオープンドアになっており、送迎の際は職員の負担も軽くなることと思います。

安全運転に留意し、活用させていただきたいと思っております。
改めて、この紙面をお借りし、木曾町に感謝申し上げます。



9月の予定

- 9/17 (日) 10:00 ~ (1・2階フロアー) 敬老行事
- 9/20 (水) 13:30 ~ (多目的室) 元気サロン
- 9/22 (金) 10:00 ~ (1・2階フロアー) 傾聴ボラ
- 9/24 (日) 13:30 ~ (木曾町文化交流センター多目的ホール) 第7回元気はつらつウォーク
- 9/28 (木) 14:00 ~ (多目的室) 第94回運営推進協議会

小規模多機能型居宅介護事業所は、利用する方のニーズに合わせて通い・訪問を中心に泊りを含め調整できますので、サービスを利用する・しないにかかわらず、ご相談は随時受け付けております。ぜひご一報ください。

電話 0264-21-3131 FAX 0264-21-3132

のぞみの里 ニュース

No.212 2023/9/13発行

編集/ 特定非営利活動法人 のぞみの里
住所/ 長野県木曾郡木曾町福島5569番地
TEL/ 0264-21-3131 fax/ 0264-21-3132
e-mail/nozominosato@circus.ocn.ne.jp

9/1現在
利用者数

●小規模多機能 29人 / 定員 29人 ◆地域福祉交流 6人利用
●グループホーム 9人 / 定員 9人 ◆総合事業 0人 / 定員 9人

「雑感」



志村でございます。理事の期間を含め15年ほど「のぞみの里」の運営に携わってきました。その間さしたる貢献、力添えできないまま年月だけが過ぎてしまいました。

先日10年ぶりに脳ドッグを受診してみました。MRIの機械が発する爆音騒音で脳が分離するのではないかと心配していましたが、先生の説明では特に異常はありません、年齢の割には若い脳してますねと、ほんとなのかどうか上手いこと言われてしまいました。先生に手が震えるのですが筋委縮症かねと聞いたところ、単なる加齢によるものですとの返答でした。

この加齢という言葉は実に都合よく、段差につまずく、息切れする、関節の痛みなど、運動器の衰えはすべて加齢によるもの、それに加えて物覚えが悪い、人の名前が思い出せない心身の加齢に進行する、加齢臭なんて言葉もあるほど加齢は負の表現でしかない。それでも加齢に伴う運動器・心の衰えが加速しないよう、新しい発見、経験できることに期待して加齢に抵抗して生活していかなければなりません。手始めとしてささやかな野菜づくりその野菜を使った料理に挑戦したいと思っています。

介護の現場は精神的・身体的に負担も大きく多忙な仕事です。その環境の中でも職員の皆さんは質の高いケアをしています。最近、自分史を書くなんて人もいますが「のぞみの里」の利用者はどのような人生を歩んできたのでしょうか。

利用者に寄り添い、なにより笑顔があふれ、笑いは健康の薬ともいわれます。時には大笑いがおきる施設になることを祈っています。

これからもよろしくお祈りいたします。

理事 志村 敏

日々の様子

今年の8月は猛暑が続く中小規模にて、コロナ陽性者の発生がありましたが、ご利用者及びご家族のご理解をいただき、隔離者と通常の通いの2本立てで受入運営させていただきました。終息までには3週間ほどかかり怒涛の1か月だった想いです。その為予定していたサロンやボランティアの受入開催はできませんでした。罹患しなかった皆さんや、体調を戻した方々は何とか猛暑を乗り越え、趣味を生かした活動や、グループで一人一人ができることにチャレンジして、楽しく過ごすことが出来ました。



朝顔のグリーンカーテン。
玄関横できれいに花を咲かせました。



のぞみとさとしも衣替え



ブドウの壁飾り制作中



いただいた旬のトウモロコシをみんな
で皮を剥き食べました。



ベランダ側の畑でとれた枝豆を
もいで、美味しくいただきました。

お誕生おめでとう

誕生日昼食会での一コマ、木曾市場で食べた「かき揚げうどん」美味しかったー



秋の防災訓練を実施！

9/1（金）に木曾町で実施された防災訓練（大雨による土砂災害を想定した）に合わせて、青木町区の避難訓練に歩調を合わせる形で、のぞみの里の避難訓練を実施しました。



訪問サービスを使って買物してきた和菓子を
趣味の茶道で立てた抹茶のお供にいただきました。